

IgE II (イムノグロブリン E)

免疫グロブリン E キット

IgE は分子量約19万の免疫グロブリンで、2本のL鎖と2本のH鎖からなる典型的な4つの鎖構造をしています。また、レアギン活性を有することも特徴です。IgE が関与するアレルギー反応は、アトピー性気管支喘息・食餌性アレルギー・アレルギー性鼻炎・アナフィラキシーショック・蕁麻疹・枯草熱・花粉症などで、I型アナフィラキシー (IgE 依存型) と呼ばれるものです。これらの疾患で、血清 IgE 値は異常高値を示し、また、骨髄腫 (IgE 骨髄腫を除く)・低 γ -グロブリン血症・サルコイドーシスなどでは異常低値を示します。

このように IgE はアレルギーと密接な関係にあり、その測定はこれらの疾患の診断や経過観察に有用です¹⁾。

1) 石井周一：免疫グロブリン E (IgE)．広範囲血液・尿化学検査 (下巻)、日本臨床増刊号、17-20 (1995)

仕様

試薬構成

免疫反応試薬	Eテスト「TOSOH」II (IgE II)	(100テスト/箱)
標準品	Eテスト「TOSOH」II (IgE II) 標準品セット	(6濃度、各2本/箱)
検体希釈液	Eテスト「TOSOH」II (IgE II) 検体希釈液	(4mL x 4本/箱)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップサンドイッチ法) 結果報告 約20分

測定範囲 3~4,000 IU/mL

健常人参考値 ≤ 295.0 IU/mL (社内データ)